

SDG RACING INFORMATION

2025 FIM 世界耐久選手権“コカ・コーラ” 鈴鹿8時間耐久ロードレースレポート

開催日：8月3日 天候：晴れ
コースコンディション：ドライ

猛暑の中で開催された鈴鹿8耐の決勝レース。直射日光がアスファルトを照らし、路面温度は60度を超えるコンディションの中、予定通り11時30分にバイクへ駆け寄りル・マン式スタートでレースは始まった。

SDG Team HARC-PRO.Hondaのスタートライダーは國井勇輝選手が務め、4番手グリッドから好スタートを決めると、2番手に浮上。さらにNIPPOコーナーでHonda HRCの高橋巧選手に並びかけると前に出てトップに浮上。レース序盤をリードする走りを見せ、注目を集めた。

バトンを受け取った阿部恵斗選手、名越哲平選手も表彰台を視野に入れた走りを見せるが、名越選手が走行中に肩を痛めるアクシデントがあり、3スティントの予定が2スティントに予定変更。レース終盤に、セーフティーカーが2度が入り荒れる展開になるが3位争いを繰り広げていく。最後まで表彰台を目指したが、僅かに届かず4位でチェッカーを受けた。

SDGサポートチームの結果は以下の通り。

DUCATI Team KAGAYAMA：29位

SANMEI Team TARO PLUSONE with SDG：12位

SHINSYUREN with TOTEC：43位

S-PULSE DREAM RACING：42位



SDG Team HARC-PRO.Honda 國井勇輝選手



SDG Team HARC-PRO.Honda 名越哲平選手



SDG Team HARC-PRO.Honda 阿部恵斗選手



SDG-DUCATI Team KAGAYAMA
水野涼選手



SANMEI Team TARO PLUSONE with SDG
関口太郎選手



SHINSYUREN with TOTEC
中島陽向選手



S-PULSE DREAM RACING
生形秀之選手



SNS ACCOUNT



@SdgMSOfficial



@sdgrider



SDG Co., Ltd.

SDG